

令和7年6月23日 議長挨拶（速報版）

※暫定的なものであるため、今後訂正される場合があります。

○議長（中本隆志君） 一言御挨拶を申し上げます。

本日、6月定例会が招集されましたところ、議員各位には極めて御健勝にて御参集を賜り、県政進展のため、誠に御同慶に堪えません。

まず初めに、本県議会は、去る4月26日から5月2日にかけて、米国に訪問団を派遣し、ニューヨークの国連本部をはじめ、現地のユニタール事務所や日本貿易振興機構などを訪問いたしました。国連本部では、NPT運用検討会議第3回準備委員会の交渉の場に立ち会うとともに、本県が主催するサイドイベントなどに参加し、核兵器のない平和な世界の実現に向けた本県の取組などを発信いたしました。また、国連本部における外交コミュニティーを中心に活動しているユニタール・ニューヨーク事務所では、国際平和構築に向けた諸活動などについて話を伺ったところであります。さらに、日本貿易振興機構などでは、トランプ政権下における経済的諸課題や関税政策などについて調査を行いました。これらの調査が、今後の議会活動などに生かされ、県勢の発展につながっていくことを期待するものであります。

特に今年は、被爆・終戦80年の節目の年でもあり、去る6月19日、20日の両日には、天皇皇后両陛下をお迎えし、平和記念資料館の御視察や被爆者の方々との御懇談などに同行する中で、平和の思いを新たにされたところであります。しかしながら、昨日、米国がイランの核関連施設を攻撃するというニュースが入ってくるなど、国際的な緊張は極めて高い状況となっており、核軍縮・核廃絶及び世界恒久平和に向けた機運をより一層高めていくために広島の実すべき役割は一段と高まっています。

さて、我が国の経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、米国の関税政策や長引く物価高の影響により、先行きへの不透明感が増加しており、景気を下押しすることが懸念されております。本県におきましても、米国の関税措置による影響は、基幹産業である自動車をはじめ、米国への輸出が多い機械系製造業や関連する中小企業等にも広く波及するおそれがあり、県経済への影響が懸念されるところであります。県当局には、事業者の方々の状況を的確に把握するとともに、国の動きを注視し、機動的な対策を講じていただくようお願いいたします。

また、物価高の長期化は、依然として県民生活や幅広い分野の事業者の経営に多大な影響を及ぼしているため、厳しい状況に置かれている県民、事業者の方々への支援にも早急に取り組んでいただきたいと思います。

一方で、昨年の訪日外国人旅行者数、訪日外国人旅行消費額は、いずれも過去最高を記録し、インバウンド需要は好調となっております。本県におきましても、インバウンドが拡大しており、広島空港の中国・上海線が7月から増便によるデイリー化、韓国・清州線が7月から10月にかけて期間限定で就航される予定であり、ビジネスや観光をはじめとする幅広い分野での相互交流の活発化がますます期待されるところであります。県当局には、インバウンドの増加や開催中の大阪・関西万博などの機会も捉えて、本県の魅力を広く発信することで国内外からの誘客を促進し、ひろしまブランドの価値を高め、地域経済のさらなる活性化に取り組んでいただくようお願いいたします。

令和7年6月23日 議長挨拶（速報版）

※暫定的なものであるため、今後訂正される場合があります。

また、3月のJR広島駅ビルの開業に続き、8月には路面電車の駅ビルへの高架乗り入れが開始されます。にぎわいの創出や利便性の向上が期待されるところであり、引き続き、都心部の活性化に向けて取り組んでいただきたいと思います。

次に、昨年の日本人の出生数は統計開始以降、初めて70万人を下回り、合計特殊出生率も過去最低の1.15で、少子化が想定を大幅に超えるスピードで進んでおり、危機的状況となっております。本県におきましても、少子化や若者の転出超過に歯止めがかかっておらず、地域の活力の低下につながるおそれがあり、対策は急務となっております。県当局には、昨年度実施した若年層の社会減少の要因調査結果を踏まえて、若者に対し、本県の魅力を発信し、若者を引きつける魅力的な産業の集積や職場環境整備の支援、子育てしやすい環境整備など、人口減少対策に着実に取り組んでいただきたいと思います。

また、生産年齢人口が減少し、人手不足が深刻化する中、本県の持続的な経済成長や県民の安心・安全な暮らしの確保を図るため、企業等のデジタル化などによる生産性の向上を支援するとともに、外国人材の活用など労働供給を高める取組を推進するなど、人手不足対策を一層強化するようお願いいたします。

防災の面からは、本県も先日、梅雨入りし出水期を迎えたところであり、風水害の起こりやすい時期となりました。県当局におかれましては、県民の安全・安心を守るため、過去の災害を教訓として、災害への備えに万全を期していただくよう要請するところであります。

さて、今次定例会に提出されます議案は、一般会計補正予算をはじめ、条例案など合わせて19件ありますが、いずれも県政の当面する重要案件であり、各位におかれましては、活発なる御審議を賜り、もって県民の負託に応えられますようお願いいたします次第であります。